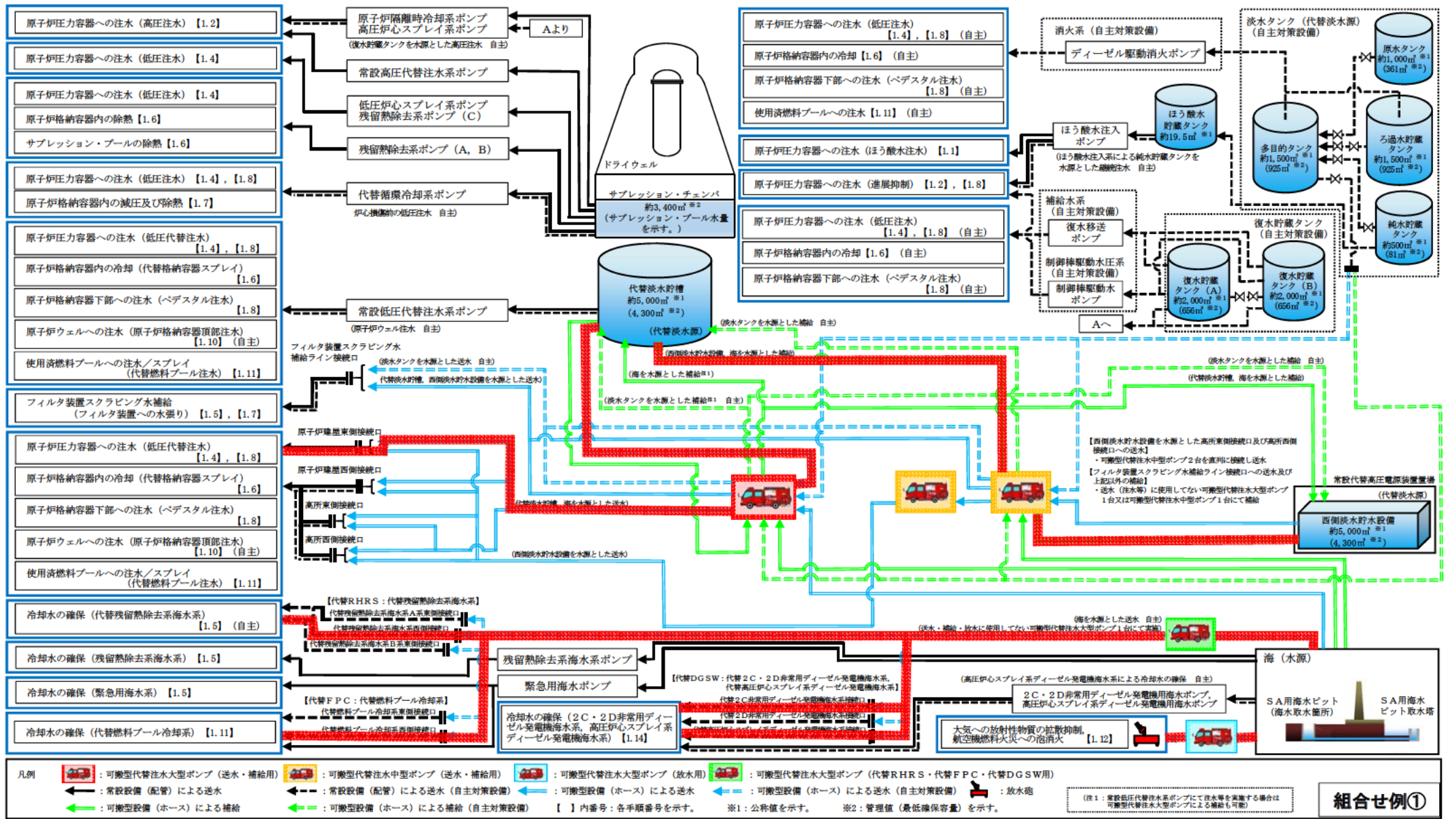


## 可搬型代替注水ポンプ同時使用時の組合せについて

- ・重大事故時の可搬型代替注水ポンプの同時使用状態等について整理した。
- ・注水先に大型ポンプで注水作業を行う場合、中型ポンプで水源補給する等、実使用での組合せを考慮した。

注水先	必要数	水源	ポンプ車	組合せ 例1		組合せ 例2	
				使用	予備	使用	予備
原子炉圧力容器への注水 原子炉格納容器内の冷却 原子炉格納容器下部への注水 原子炉ウェルへの注水 使用済燃料プールへの注水/スプレイ	【大型ポンプ車】 2N+α (N=1) 1台 又は 【中型ポンプ車】 2N+α (N=2) 2台	代替淡水貯槽または海	大型	1	1		
		西側淡水貯水設備	中型			2	1
代替淡水貯槽への補給	【大型ポンプ車】 2N+α (N=1) 1台 又は 【中型ポンプ車】 2N+α (N=2) 2台	西側淡水貯水設備	中型	1	1		
		淡水タンク	大or中				
		海	大or中				
西側淡水貯水設備への補給	【大型ポンプ車】 2N+α (N=1) 1台 又は 【中型ポンプ車】 2N+α (N=2) 2台	代替淡水貯槽	大型			1	1
		淡水タンク	大型				
		海	大型				
合計				2	2	3	2

必要台数	2		3	
	大型	1	大型	1
	中型	1	中型	2
待機	4		3	
	大型	1	大型	1
	中型	3	中型	2
予備	2		2	
	大型	1	大型	1
	中型	1	中型	1



- 原子炉圧力容器への注水 (高圧注水) [1.2]
- 原子炉圧力容器への注水 (低圧注水) [1.4]
- 原子炉圧力容器への注水 (低圧注水) [1.4]
- 原子炉格納容器内の除熱 [1.6]
- サプレッション・プールの除熱 [1.6]
- 原子炉圧力容器への注水 (低圧注水) [1.4], [1.8]
- 原子炉格納容器内の減圧及び除熱 [1.7]
- 原子炉圧力容器への注水 (低圧代替注水) [1.4], [1.8]
- 原子炉格納容器内の冷却 (代替格納容器スプレー) [1.6]
- 原子炉格納容器下部への注水 (ベDESTAL注水) [1.8]
- 原子炉ウエルへの注水 (原子炉格納容器頂部注水) [1.10] (自主)
- 使用済燃料プールへの注水/スプレー (代替燃料プール注水) [1.11]
- フィルタ装置スクラビング水補給 (フィルタ装置への水張り) [1.5], [1.7]
- 原子炉建屋東側接続口
- 原子炉建屋西側接続口
- 高所東側接続口
- 高所西側接続口
- 冷却水の確保 (代替RHRS: 代替残留熱除去系海水系) [1.5] (自主)
- 冷却水の確保 (残留熱除去系海水系) [1.5]
- 冷却水の確保 (緊急用海水系) [1.5]
- 冷却水の確保 (代替燃料プール冷却系) [1.11]

- 原子炉隔離時冷却系ポンプ 高圧炉心スプレー系ポンプ (海水貯蔵タンクを水源とした高圧注水 自主)
- 常設高圧代替注水系ポンプ
- 低圧炉心スプレー系ポンプ 残留熱除去系ポンプ (C)
- 残留熱除去系ポンプ (A, B)
- 代替循環冷却系ポンプ 炉心損傷時の低圧注水 自主
- 代替淡水貯槽 (代替淡水源) (4,300m<sup>3</sup>)
- 常設低圧代替注水系ポンプ (原子炉ウエル注水 自主)
- フィルタ装置スクラビング水補給ライン接続口 (淡水タンクを水源とした送水 自主)
- 代替淡水貯槽 西側淡水貯槽を水源とした送水
- 原子炉建屋東側接続口
- 原子炉建屋西側接続口
- 高所東側接続口
- 高所西側接続口
- 【代替RHRS: 代替残留熱除去系海水系】
- 代替残留熱除去系海水系A系東側接続口
- 代替残留熱除去系海水系B系東側接続口
- 代替燃料プール冷却系東側接続口
- 代替燃料プール冷却系西側接続口
- 冷却水の確保 (2C・2D非常用ディーゼル発電機海水系, 高圧炉心スプレー系ディーゼル発電機海水系) [1.14]

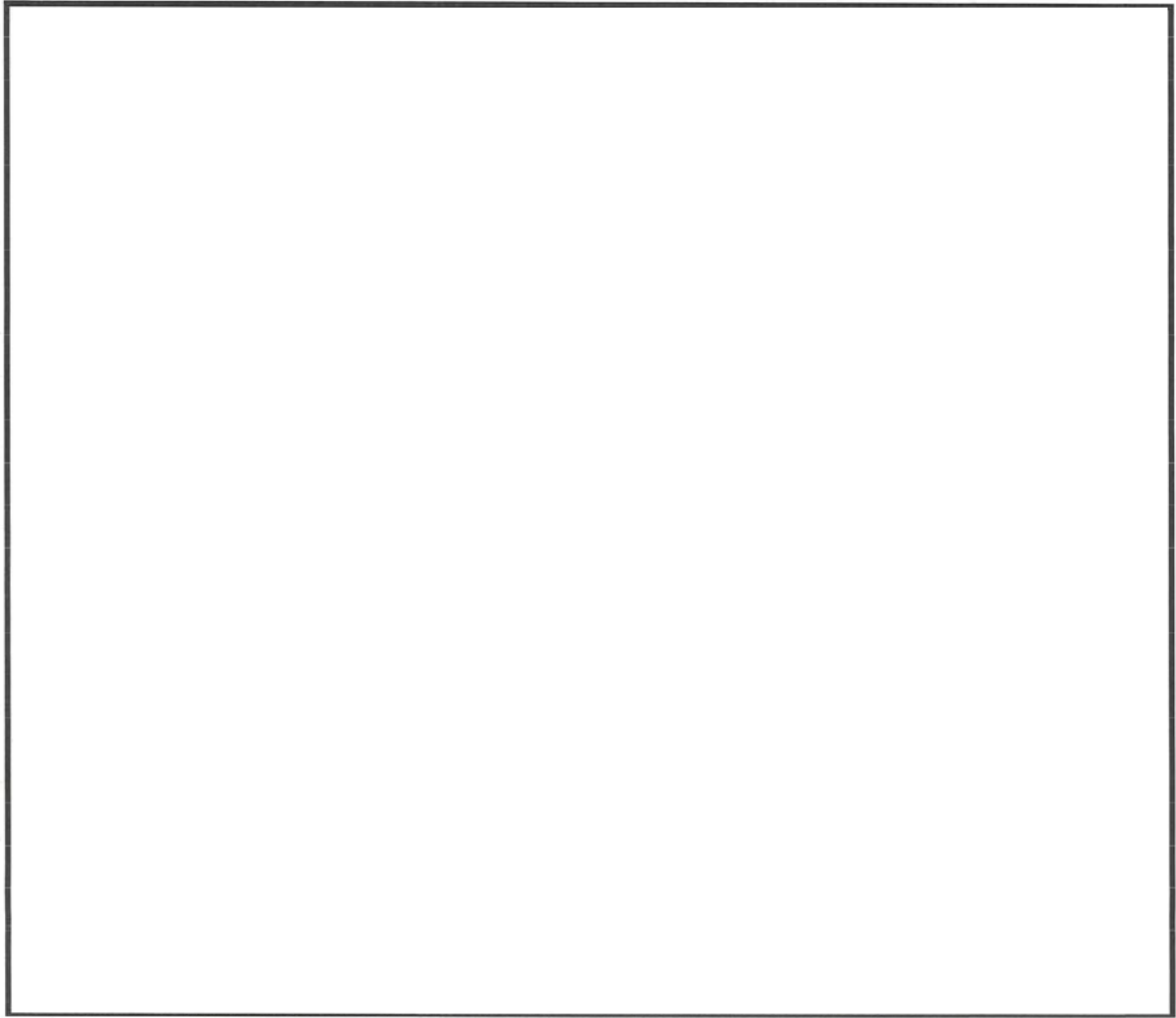
- 原子炉圧力容器への注水 (低圧注水) [1.4], [1.8] (自主)
- 原子炉格納容器内の冷却 [1.6] (自主)
- 原子炉格納容器下部への注水 (ベDESTAL注水) [1.8] (自主)
- 使用済燃料プールへの注水 [1.11] (自主)
- 原子炉圧力容器への注水 (ほう酸水注水) [1.1]
- 原子炉圧力容器への注水 (進展抑制) [1.2], [1.8]
- 原子炉圧力容器への注水 (低圧注水) [1.4], [1.8] (自主)
- 原子炉格納容器内の冷却 [1.6] (自主)
- 原子炉格納容器下部への注水 (ベDESTAL注水) [1.8] (自主)
- 原子炉圧力容器への注水 (低圧注水) [1.4], [1.8] (自主)
- 原子炉格納容器内の冷却 [1.6] (自主)
- 原子炉格納容器下部への注水 (ベDESTAL注水) [1.8] (自主)
- 【代替DGSW: 代替2C・2D非常用ディーゼル発電機海水系, 代替高圧炉心スプレー系ディーゼル発電機海水系, 代替2C非常用ディーゼル発電機海水系】
- 代替2C非常用ディーゼル発電機海水系接続口
- 2C・2D非常用ディーゼル発電機海水系による冷却水の確保 (自主)
- 高圧炉心スプレー系ディーゼル発電機海水系
- 高圧炉心スプレー系ディーゼル発電機海水系
- 大気への放射性物質の拡散抑制, 航空機燃料火災への消火 [1.12]

- 消火系 (自主対策設備)
- ディーゼル駆動消火ポンプ
- ほう酸水注入ポンプ (ほう酸水注入系による純水貯蔵タンクを水源とした継続注水 自主)
- ほう酸水貯蔵タンク (約19.5m<sup>3</sup>)
- 多目的タンク (約1,500m<sup>3</sup>) (925m<sup>3</sup>)
- ろ過水貯蔵タンク (約1,500m<sup>3</sup>) (925m<sup>3</sup>)
- 純水貯蔵タンク (約500m<sup>3</sup>) (81m<sup>3</sup>)
- 復水貯蔵タンク (約2,000m<sup>3</sup>) (656m<sup>3</sup>)
- 復水貯蔵タンク (約2,000m<sup>3</sup>) (656m<sup>3</sup>)
- 補給水系 (自主対策設備)
- 復水移送ポンプ
- 制御棒駆動水圧系 (自主対策設備)
- 制御棒駆動水ポンプ
- 【西側淡水貯水設備を水源とした高所東側接続口及び高所西側接続口への送水】
- 可搬型代替注水中型ポンプ2台を直列に接続し送水
- フィルタ装置スクラビング水補給ライン接続口への送水及び上記以外の補給
- 送水 (海水等) に使用しない可搬型代替注水大型ポンプ1台又は可搬型代替注水中型ポンプ1台にて補給
- 常設代替高圧電源装置置場 (代替淡水源)
- 西側淡水貯水設備 (約5,000m<sup>3</sup>) (4,300m<sup>3</sup>)
- 海 (水源)
- SA用海水ピット (海水取水箇所)
- SA用海水ピット取水塔





## 《参考》 可搬型代替注水ポンプ 保管場所



第 2.1-1 図 保管場所及びアクセスルート図

第 2.1-1 表 保管場所の標高，離隔距離，地盤の種類

保管場所	標高	常設代替高圧電源 装置等からの離隔 距離	原子炉建屋 からの離隔距離	地盤の種類
西側保管場所	T. P. + 23m	約 195m	約 275m	砂質地盤 盛土・切土地盤
南側保管場所	T. P. + 25m	約 120m	約 300m	砂質地盤 盛土・切土地盤
(参考)				
予備機置場	T. P. + 8m	—	—	砂質地盤